

食のしあわせプロジェクトについて



1. 趣旨

「食のしあわせプロジェクト」は令和4年10月に開始したプロジェクトです。瀬戸内市の豊かな農水産物を活かした「食の大切さ」を起点として、学校・園の給食の地産地消の推進及び食材費の負担軽減、環境負荷低減の栽培技術の普及、子どもたちや保護者への食育の推進、子ども食堂の開催など組織横断的に取り組んでいます。

給食に地場産物を使用することで、食の基礎を育むとともに、子どもたちの郷土愛の醸成と、農業や漁業の振興、地域経済の循環を目指します。本プロジェクトの財源にはふるさと納税や企業版ふるさと納税を活用しています。

2. プロジェクトの進捗状況

① 令和5年度の取組

市内の、公立・私立の保育園・こども園、幼稚園、小中学校において、毎日約4,100人の子どもが給食を食べています。その給食に地場産物を活用することで、子どもたちの豊かな食経験や健やかな成長の一助とするとともに、地場産物を適正価格で買い上げるにより、物価高騰の影響を大きく受けている保護者や農業者などの負担を軽減する取組を行っています。

(1) 小中学校及び幼稚園・保育園・こども園の給食における地産地消の推進

市が給食向けの地場産物を適正価格で買い上げ、給食に提供しています。

(2) 環境負荷低減農業推進支援事業

化学肥料や化学農薬の使用量低減など環境負荷を低減した栽培を推進しています。

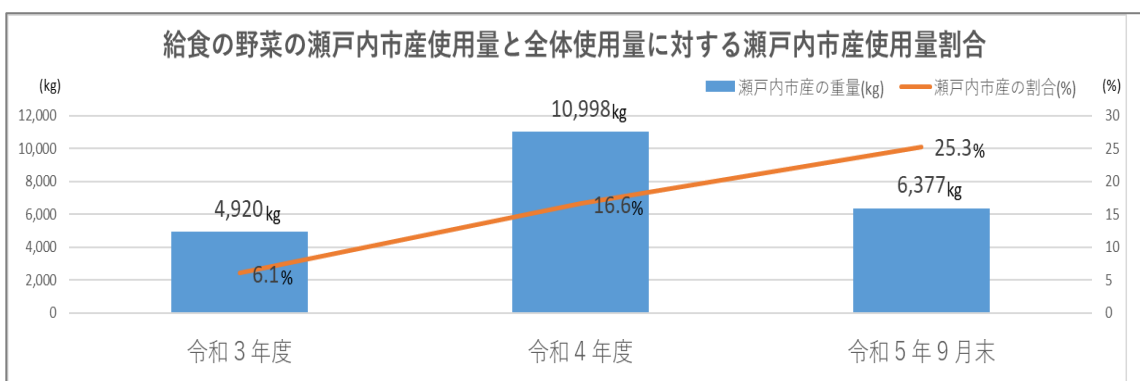
(3) 子どもたちや保護者への食育の推進

食育に関する出前授業や農業体験を通して、子どもたちや保護者への食育を推進しています。

(4) 子どもの居場所づくり事業

地域における子ども食堂の支援等を行っています。

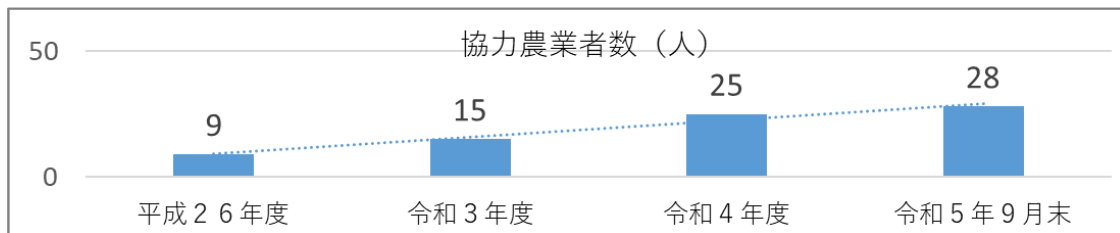
② 地産地消率



③ ふるさと納税

- ・ ご支援いただいたふるさと納税 8,664 件、193,473,543 円（現物支給額除く）
（令和 4 年 10 月 26 日プロジェクト開始から令和 5 年 9 月 30 日まで）
- ・ 企業版ふるさと納税のうち、現物寄附
瀬戸内市産朝日米(1 年分) (木徳神糧株式会社)
こんにゃく(株式会社みゆきやフジモト)
乾燥きくらげ(浅野産業株式会社)

④ 協力農業者数



⑤ 食育

- ・ 実施済み: 農業体験 裳掛小(4月~10月)
出前授業 長船東保育園(9/1)、行幸小(10/12)、邑久保育園(10/13)
- ・ 実施予定: 裳掛こども園(1月)

3. 取組の概要

本プロジェクトを通じて、不登校など様々な課題を抱える子どもたちが、給食などの「食」を通じて前向きな気持ちを持ち、学校、保護者、農業者、給食関係者など地域全体で子どもたちを見守るまちをつくれます。

また、給食に使用する農産物を、農業者から品質に見合った価格で買い上げることにより、出荷量や協力農業者数の増加につながります。さらに、化学肥料や化学農薬の使用量低減など環境負荷を低減した栽培技術の検討・実証・普及を行うことにより、農業の生産力の向上と持続性の両立にもつなげてまいります。